

# 定例公安委員会の開催概要

定例公安委員会は、令和元年6月5日（水）に開催されました。

## 1 決裁事項

- ・ 監察案件について
- ・ 公安委員会の交通規制実施計画（案）について
- ・ 指定自動車教習所不適正事案に伴う行政処分について
- ・ 公安委員会が認める法人との業務委託契約について
- ・ 運転免許の取消処分について
- ・ 援助要求について

## 2 審議事項

### (1) 警察職員の特別派遣について

県警察から、大阪府公安委員会及び京都府公安委員会からの警察職員の援助要求があった旨の報告があり、審議した結果、原案のとおり特別派遣することを了承した。

委員から、『派遣について承認する。無事に任務を終えられることを願っている。』との発言があった。

## 3 報告事項

### (1) 犯罪被害者支援大学生ボランティアの登録式について

県警察から、犯罪被害者支援大学生ボランティアの登録式に関する報告があった。令和元年6月7日、警察本部において、犯罪被害者支援に関する広報啓発活動等を行う犯罪被害者支援大学生ボランティア16人に対し、登録書を交付する。

委員から、『是非、大学生の方達にも被害者支援について理解していただく良い機会にしてもらいたい。積極的に活動に参加し充実したものにしていきたい。』との発言があった。

### (2) 警察庁による総合監察の受監結果について

県警察から、警察庁による総合監察の受監結果に関する報告があった。

1月24日及び25日の2日間、警察本部及び警察署を対象として実施された「死体取扱業務の推進状況」に関する総合監察について、警察庁より5月23日付けで通知があり、基準を満たしているとの評価を受け、指導・指摘事項はなかった旨の報告があった。

委員から、『受監結果を今後に活かしていただきたい。』との発言があった。

(3) 犯罪オープンデータの公開予定について

県警察から、犯罪オープンデータの公開予定に関する報告があった。

平成30年中の特定犯罪の犯罪発生情報を本年6月中旬に県警察ホームページにおいて公開する予定であるとの報告があった。

委員から、『オープンにできるものは積極的に公開して、犯罪抑止に繋げていただきたい。』との発言があった。

(4) 児童買春、児童ポルノに係る行為等の規制及び処罰並びに児童の保護等に関する法律違反被疑者の逮捕について

県警察から、児童買春、児童ポルノに係る行為等の規制及び処罰並びに児童の保護等に関する法律違反被疑者の逮捕に関する報告があった。

大仙警察署は、平成31年2月中旬頃、県央部に居住する女性が18歳に満たない児童であることを知りながら、現金を供与する約束をして、みだらな行為をしたとして、5月29日、秋田市に居住する会社員の男性（46歳）を通常逮捕した旨の報告があった。

委員から、『適正捜査に努めていただきたい。』との発言があった。

(5) 児童買春、児童ポルノに係る行為等の規制及び処罰並びに児童の保護等に関する法律違反被疑者の逮捕について

県警察から、児童買春、児童ポルノに係る行為等の規制及び処罰並びに児童の保護等に関する法律違反被疑者の逮捕に関する報告があった。

鹿角警察署は、平成31年2月上旬頃、県央部に居住する女性が18歳に満たない児童であることを知りながら、現金を供与する約束をして、みだらな行為をしたとして、6月3日、秋田市に居住する会社員の男性（20歳）を通常逮捕した旨の報告があった。

委員から、『余罪がないかについてももしっかり捜査していただきたい。』との発言があった。

(6) 秋田市広面地内における現住建造物等放火事件被疑者の逮捕について

県警察から、秋田市広面地内における現住建造物等放火事件被疑者の逮捕に関する報告があった。

秋田東警察署は、令和元年5月29日、秋田市広面地内の集合住宅自室に放火し、全焼させたとして、同月30日、現住建造物等放火の疑いで国家公務員の男性（29歳）を通常逮捕した。

委員から、『動機を含めしっかりと捜査し、事案解明をお願いします。』との発言があった。

(7) 2019年春の全国交通安全運動の実施結果について

県警察から、2019年春の全国交通安全運動の実施結果に関する報告があった。

5月11日から5月20日までの10日間、「子供と高齢者の安全な通行の確保と高齢運転者の交通事故防止」等の全国重点4項目、「横断歩行者の交通事故防止（特に、横断歩道における歩行者優先の徹底）」を地域重点として2019年春の全国交通安全運動が実施され、各警察署において、関係機関・団体等と連携し、各種行事、キャンペーンを実施した。

運動期間中の交通事故発生状況は、発生件数35件、死者数なし、負傷者数53人で、前年同期に比べ、発生件数は1件減少、死者数は増減なし、負傷者数は5人増加した旨の報告があった。

委員から、『保育園の散歩コースの安全点検は非常に良いことである。保育園等の数は多いと思うが、積極的に実施していただきたい。』『運動期間中だけでなく、随時、制服警察官の活動の姿を見せてもらえれば良いと思う。』との発言があった。